

鳥取労働局発表
令和4年3月4日(金)

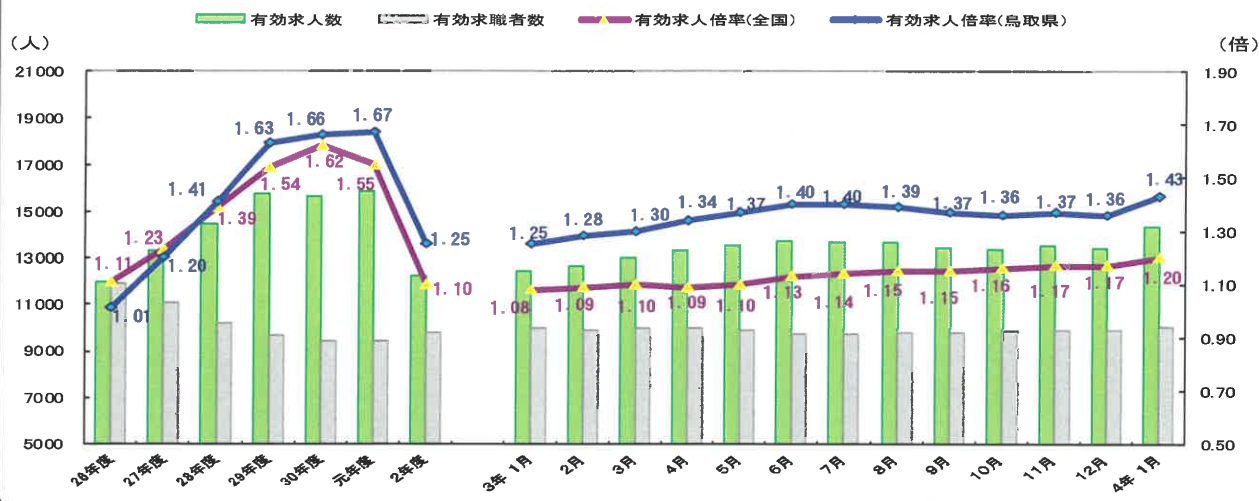
鳥取労働局 局長 石田 聡
職業安定部職業安定課長 福田 豊
地方労働市場情報官 山本 直美
電話 (0857) 29-1707

鳥取県内の雇用情勢（令和4年1月分）

— 有効求人倍率は1.43倍 前月より0.07ポイント上昇 —

1月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.43倍で前月より0.07ポイント上昇した。
前月より有効求人数、有効求職者数とも増加したが、有効求人数の増加幅が大きかったため有効求人倍率は上昇となった。
産業別新規求人数では、建設業、製造業で新型コロナウイルス拡大前(前々年同月)の水準を大きく上回るなど、持ち直しの動きもみられている。
また、新規求職者数については、特に在職求職者が6か月連続して前年同月を上回っている。
雇用情勢は、引き続き一部に持ち直しの動きもみられるが、今後の新型コロナウイルス感染症の影響に十分注意する必要がある。

図1 有効求人数・有効求職者数及び有効求人倍率の推移



(注)1※有効求人倍率の月別の数値は季節調整値である。令和3年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

(注)2※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せずオンライン上で求職登録した求職者や、ハローワークインターネットサービスで探した求人に直接応募する「オンライン自主応募」による就職件数等が含まれている。

1 一般職業紹介状況

有効求人数(季節調整値)は、14,333人で前月より888人(6.6%)増加、有効求職者数(季節調整値)は、10,010人で前月より107人(1.1%)増加した。

有効求人倍率(季節調整値)は1.43倍となり、前月より0.07ポイント上昇した。

表1 (季節調整値)

	令和4年1月	令和3年12月	前月差 (前月比)	令和2年度平均値
有効求人数(人)	14,333	13,445	888 (+6.6%)	12,276
有効求職者数(人)	10,010	9,903	107 (+1.1%)	9,806
有効求人倍率(倍)	1.43	1.36	+0.07 ポイント	1.25
全国有効求人倍率(倍)	1.20	1.17	+0.03 ポイント	1.10

2 求人の動向（原数値）

新規求人数（原数値）は5,693人で、前年同月と比較すると693人（+13.9%）の増加となった。
これを産業別に見ると、製造業（+298人 +71.3%）、公務・その他（+142人 +43.6%）、建設業（+79人 +21.4%）、医療・福祉（+122人 +12.1%）で増加し、運輸業・郵便業（▲31人 ▲9.8%）では減少となった。

表 2 （原数値）

（ ）前年同月値

主 要 産 業	新規求人数			有効求人数		
	1 月 分		1 2 月 分	1 月 分		1 2 月 分
		対前年同月			対前年同月	
産 業 計	(5,000)	+693 人	(4,582)	(12,570)	+1,902 人	(12,609)
	5,693	+13.9 %	4,898	14,472	+15.1 %	13,795
建 設 業	(370)	+79 人	(480)	(1,273)	+189 人	(1,291)
	449	+21.4 %	526	1,462	+14.8 %	1,431
製 造 業	(418)	+298 人	(458)	(1,115)	+710 人	(1,103)
	716	+71.3 %	623	1,825	+63.7 %	1,683
運輸業・郵便業	(315)	▲31 人	(146)	(636)	+79 人	(591)
	284	▲9.8 %	249	715	+12.4 %	730
卸売業・小売業	(740)	▲34 人	(641)	(1,885)	+16 人	(1,897)
	706	▲4.6 %	641	1,901	+0.8 %	1,852
宿泊業・飲食サービス業	(495)	▲29 人	(423)	(1,250)	+52 人	(1,333)
	466	▲5.9 %	366	1,302	+4.2 %	1,347
医 療 ・ 福 祉	(1,011)	+122 人	(996)	(2,657)	+264 人	(2,656)
	1,133	+12.1 %	1,105	2,921	+9.9 %	2,874
サ ー ビ ス 業	(626)	▲1 人	(492)	(1,460)	+125 人	(1,466)
	625	▲0.2 %	476	1,585	+8.6 %	1,581
公 務 ・ そ の 他	(326)	+142 人	(192)	(469)	+288 人	(411)
	468	+43.6 %	224	757	+61.4 %	497

3 求職者の動向（原数値）

新規求職者数（原数値）は2,300人で、前年同月と比較して130人（6.0%）の増加となった。
また、常用新規求職者数（原数値）は2,254人で、前年同月より（+124人 +5.8%）増加。
これを形態別に見ると、**在職者**（+120人 +15.6%）、**無業者**（+3人 +2.2%）、**離職者**（+1人 +0.1%）とも増加となった。離職者の内訳では、**自己都合離職者**（▲1人 ▲0.1%）、**事業主都合離職者**（▲10人 ▲3.5%）とも減少となった。

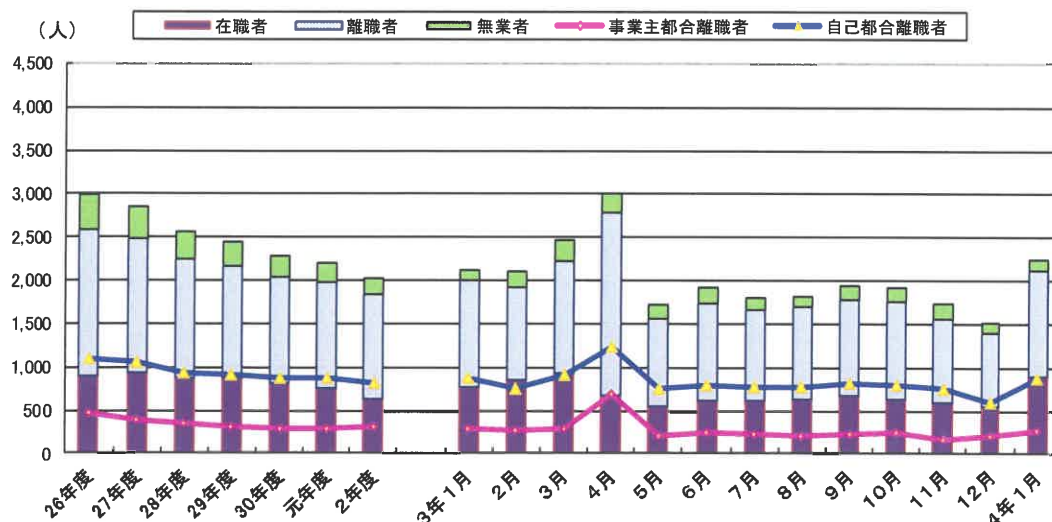
表 3 （原数値） () 前年同月値

新規求職者数 (人)			有効求職者数 (人)		
1 月分	対前年同月	1 2 月分	1 月分	対前年同月	1 2 月分
(2,170)	130 人	(1,509)	(9,456)	21 人	(9,183)
2,300	6.0 %	1,572	9,477	0.2 %	9,071

表 4 常用新規求職者（原数値） () 前年同月値

		形態別新規求職者数		
		1 月分		1 2 月分
		対前年同月		
在 職 者	(771)	+120 人	(515)	
	891	+15.6 %	548	
無 業 者	(134)	+3 人	(83)	
	137	+2.2 %	120	
離 職 者	(1,225)	+1 人	(877)	
	1,226	+0.1 %	861	
事業主都合	(285)	▲10 人	(222)	
	275	▲3.5 %	202	
自己都合	(868)	▲1 人	(609)	
	867	▲0.1 %	598	
合 計	(2,130)	+124 人	(1,475)	
	2,254	+5.8 %	1,529	

図2 離職理由等別新規求職者の推移(常用)



※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注)2を参照。

4 正社員の求人動向（原数値）

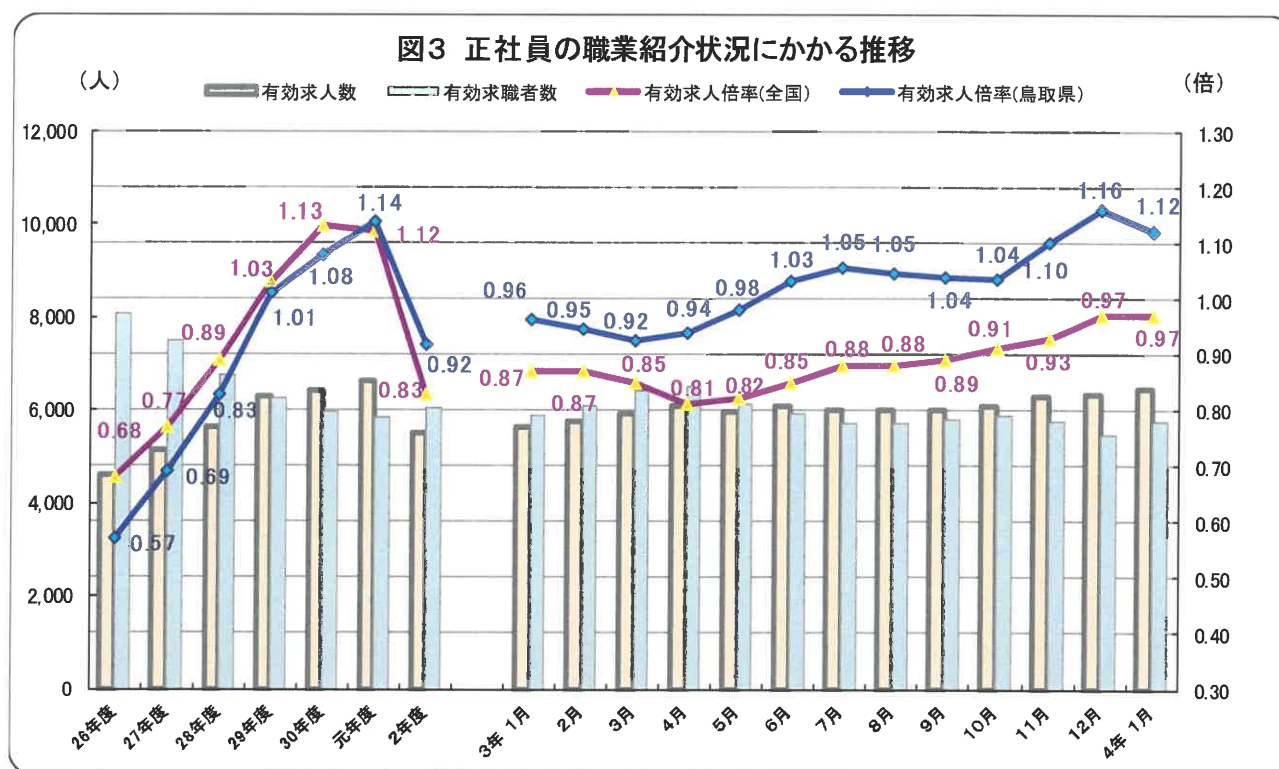
正社員の有効求人数（原数値）は6,457人で前年同月より805人（14.2％）の増加。

正社員の有効求職者数（原数値）は5,755人で前年同月より▲114人（▲1.9％）減少した。

正社員の有効求人倍率（原数値）は1.12倍（前年同月比+0.16ポイント）と、10か月連続で前年同月を上回った。

表 5 （原数値）

正社員	令和4年1月	令和3年1月	前年同月差(前年同月比)	令和3年12月
有効求人数(人)	6,457	5,652	+805 (+14.2%)	6,329
有効求職者数(人)	5,755	5,869	▲114 (▲1.9%)	5,461
有効求人倍率(倍)	1.12	0.96	+0.16 ポイント	1.16
全国有効求人倍率(倍)	0.97	0.87	+0.10 ポイント	0.97



※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注)2を参照。

第1表 一般職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

資料1

令和4年1月

年 月		4年 1月	3年 12月	季節調整値 対 前 月 増減率、差 (%、ポイント)	3年 1月	対前年同月 増減率、差 (%、ポイント)
項 目						
全 数	1 有効求職者数 (人)	9,477	9,071	—	9,456	0.2
	季節調整値	10,010	9,903	1.1	9,994	—
	2 新規求職申込件数 (件)	2,300	1,572	—	2,170	6.0
	季節調整値	2,134	2,001	6.6	2,009	—
	3 有効求人数 (人)	14,472	13,795	—	12,570	15.1
	季節調整値	14,333	13,445	6.6	12,451	—
	4 新規求人数 (人)	5,693	4,898	—	5,000	13.9
	季節調整値	5,393	5,061	6.6	4,739	—
	5 就職件数 (件)	661	654	—	616	7.3
	6 充足数 (人)	656	656	—	618	6.1
	7 有効求人倍率 (3/1) (倍)	1.53	1.52	—	1.33	0.20
	季節調整値	1.43	1.36	0.07	1.25	—
	8 新規求人倍率 (4/2) (倍)	2.48	3.12	—	2.30	0.18
	季節調整値	2.53	2.53	0.00	2.36	—
	9 就職率(5/2×100) (%)	28.7	41.6	—	28.4	0.3
	10 充足率(6/4×100) (%)	11.5	13.4	—	12.4	▲ 0.9
	11 有効求職者数 (人)	9,367	8,994		9,344	0.2
	12 新規求職申込件数 (件)	2,254	1,529		2,130	5.8
	13 有効求人数 (人)	12,667	12,139		11,188	13.2
	14 新規求人数 (人)	4,839	4,352		4,398	10.0
	15 就職件数 (件)	555	562		526	5.5
	16 充足数 (人)	557	571		533	4.5
	17 有効求人倍率(13/11) (倍)	1.35	1.35		1.20	0.15
	18 新規求人倍率(14/12) (倍)	2.15	2.85		2.06	0.09
	19 就職率(15/12×100) (%)	24.6	36.8		24.7	▲ 0.1
	20 充足率(16/14×100) (%)	11.5	13.1		12.1	▲ 0.6

(注) 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和3年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注)2を参照。

第2表 雇用形態別常用職業紹介状況(新規学卒者を除く)

令和4年1月

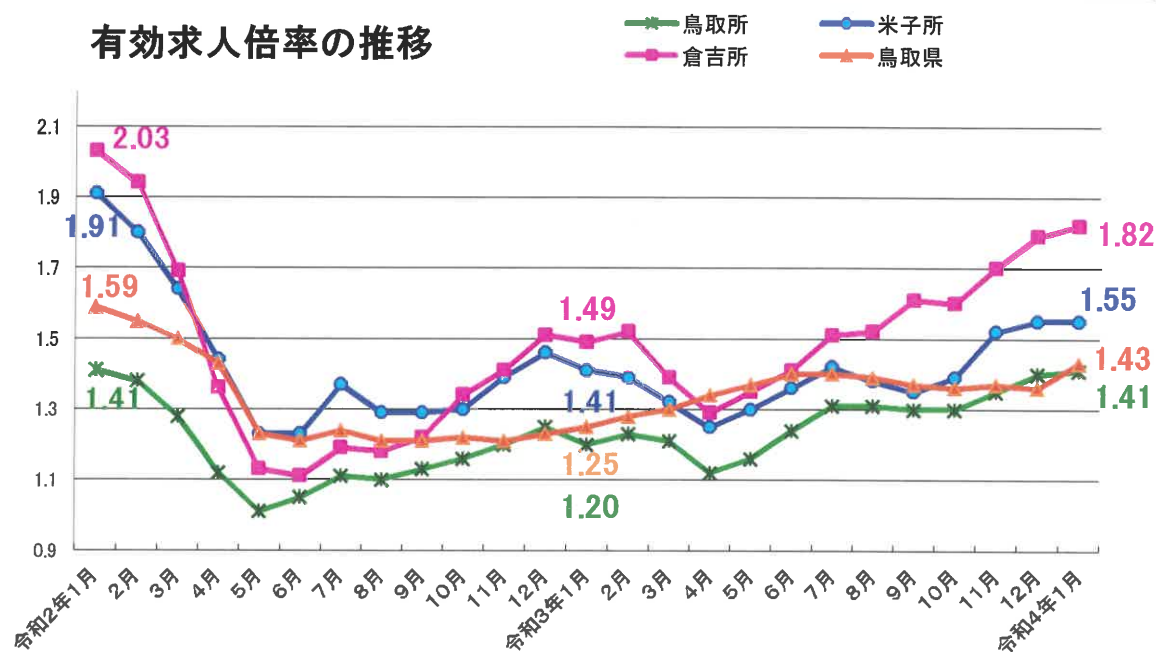
年 月		4年 1月	3年 12月	3年 1月	対前年同月 増減率、差 (%、ポイント)
項 目					
パート タイムを 除く 常用	1 有効求職者数 (人)	5,755	5,461	5,869	▲ 1.9
	2 新規求職申込件数 (件)	1,472	977	1,390	5.9
	3 有効求人数 (人)	7,976	7,870	6,936	15.0
	4 新規求人数 (人)	2,821	2,851	2,547	10.8
	5 就職件数 (件)	363	342	335	8.4
	6 充足数 (人)	357	349	344	3.8
	7 有効求人倍率(3/1) (倍)	1.39	1.44	1.18	0.21
	8 新規求人倍率(4/2) (倍)	1.92	2.92	1.83	0.09
	9 就職率(5/2×100) (%)	24.7	35.0	24.1	0.6
	10 充足率(6/4×100) (%)	12.7	12.2	13.5	▲ 0.8
正社員	11 有効求人数 (人)	6,457	6,329	5,652	14.2
	12 新規求人数 (人)	2,281	2,242	2,044	11.6
	13 就職件数 (件)	305	283	269	13.4
	14 充足数 (人)	297	296	275	8.0
	15 有効求人倍率(11/1) (倍)	1.12	1.16	0.96	0.16
	16 充足率(14/12×100) (%)	13.0	13.2	13.5	▲ 0.5
常用 パート タイム	17 有効求職者数 (人)	3,612	3,533	3,475	3.9
	18 新規求職申込件数 (件)	782	552	740	5.7
	19 有効求人数 (人)	4,691	4,269	4,252	10.3
	20 新規求人数 (人)	2,018	1,501	1,851	9.0
	21 就職件数 (件)	192	220	191	0.5
	22 充足数 (人)	200	222	189	5.8
	23 有効求人倍率(19/17) (倍)	1.30	1.21	1.22	0.08
	24 新規求人倍率(20/18) (倍)	2.58	2.72	2.50	0.08
	25 就職率(21/18×100) (%)	24.6	39.9	25.8	▲ 1.2
	26 充足率(22/20×100) (%)	9.9	14.8	10.2	▲ 0.3

(注) 正社員の有効求人倍率は正社員の有効求人数をパートタイムを除く常用の有効求職者数で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の有効求職者には派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員求人倍率より低い値となる。

(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注)2を参照。

【参考1】 安定所別有効倍率・有効求人数の推移（パートを含む）

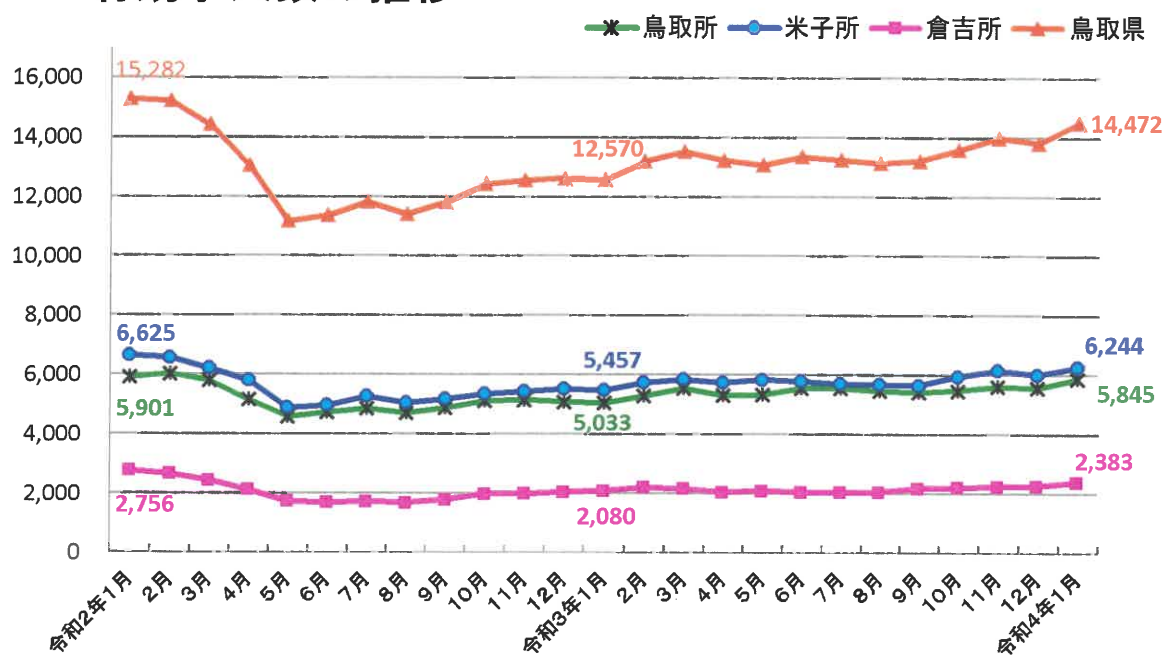
有効求人倍率の推移



※鳥取県の有効求人倍率は季節調整値、安定所は原数値。

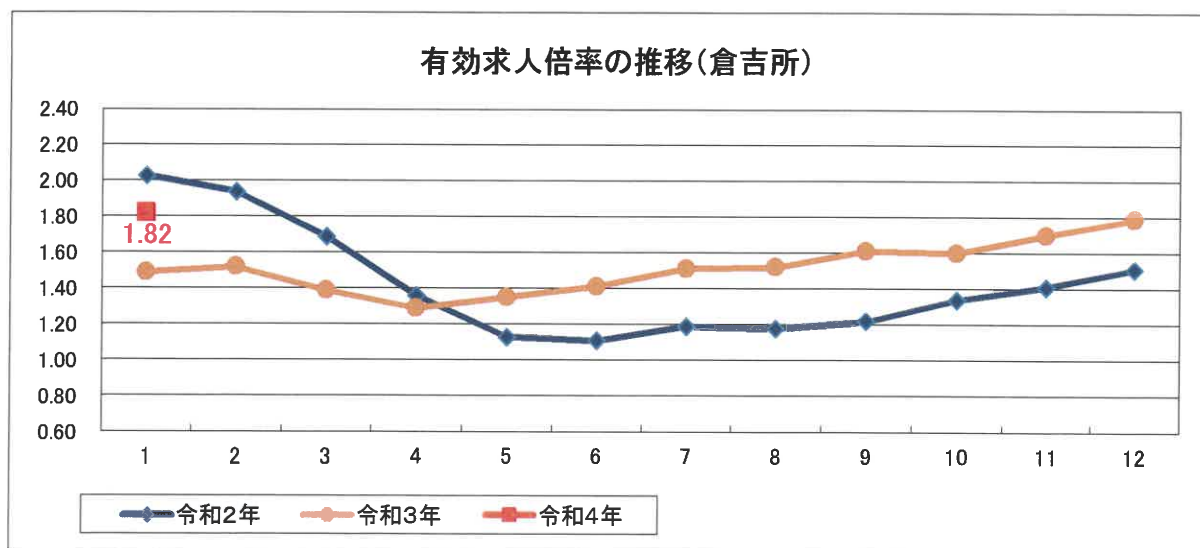
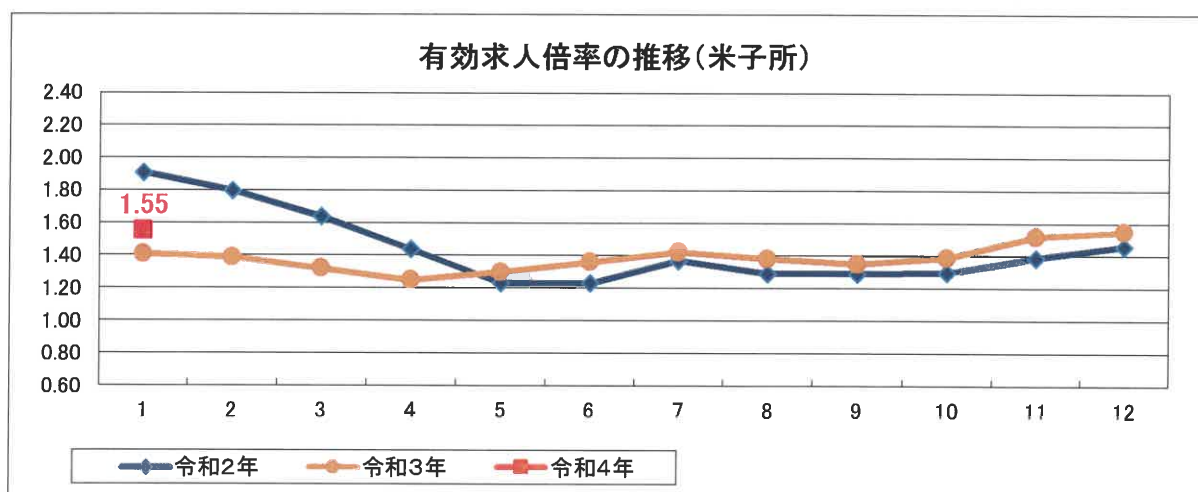
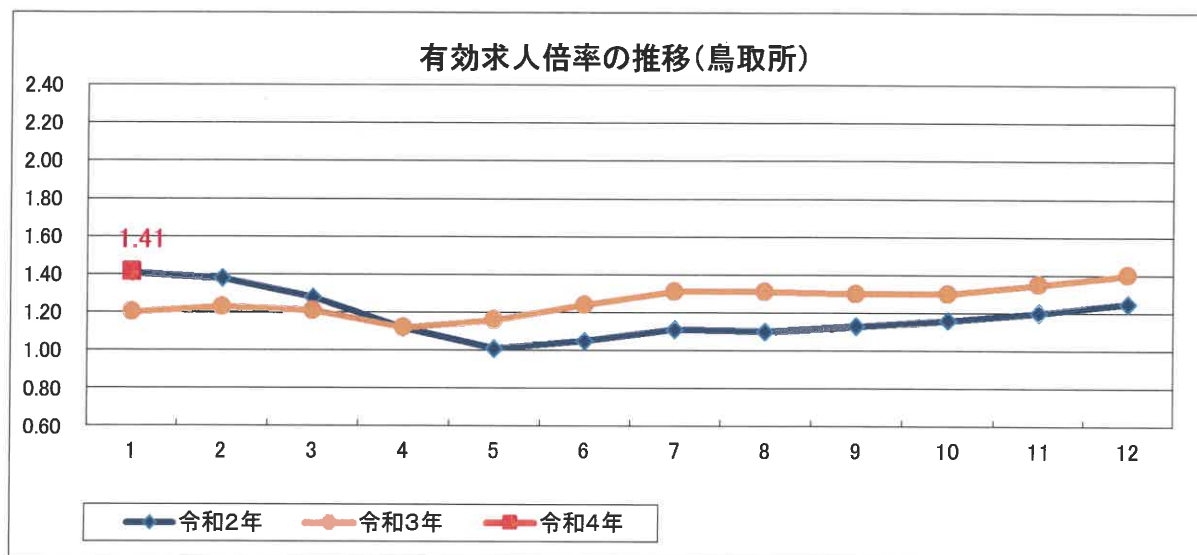
(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注)2を参照。

有効求人数の推移



※原数値

【参考2】 安定所別有効求人倍率の推移(パートを含む)・原数値



(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注)2を参照。

ハローワークのマッチング機能に関する主要指標の実績

(令和4年1月末)

県内ハローワークにおけるマッチング機能の主要指標の実績は、以下のとおりとなっています。

ハローワーク 項 目		鳥取	米子	倉吉	労働局計
就職件数(常用)	前年度実績	2,906	2,764	1,043	6,713
	実 績	2,847	3,011	1,096	6,954
充足件数(常用)	前年度実績	2,796	2,900	909	6,605
	実 績	2,864	3,091	1,022	6,977

(令和3年11月末)

ハローワーク 項 目		鳥取	米子	倉吉	労働局計
雇用保険受給者の 早期再就職件数	前年度実績	794	945	328	2,067
	実 績	752	839	298	1,895

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、2カ月遅れで集計されるため別計上としています。
 ※労働局計には、鳥取運輸支局の取扱件数も含まれます。
 ※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注)2を参照。

季節調整値の改訂等について

鳥取労働局職業安定部

季節調整値について

求人数や求職者数は、経済状況だけではなく、天候や社会習慣等の季節的要因によっても変化をするため、求人数、求職者数、求人倍率などを「前月」と比較する際、その変化が例年のパターンなのか、経済実態を反映したものなのかを見分ける必要があります。

例えば、新規求職者については、毎年2月から4月にかけて増加し、5月に減少するパターンが見られますが、単に4月と5月の比較をすると、季節的要因により経済状況以上の差が発生することになります。

このような例年の季節的なパターンを取り除き、直接「前月」のデータと比較できるように推計した値が季節調整値となります。

季節調整値の改訂

職業安定業務統計では、全国、都道府県単位で、毎年1回、前年1年分のデータが揃った段階で、統計的な手法【センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）】に基づき、過去5年間に遡って再計算を行い、季節調整値を改訂しています。

鳥取労働局では、毎年1月分の雇用情勢公表時に再計算後の新規・有効求職者数及び新規・有効求人数を基に、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値を改訂し、公表することとしています。

季節調整値の改訂による有効求人倍率等（直近12か月の状況）

	有効求人倍率			新規求人倍率		
	改訂後	改訂前	差	改訂後	改訂前	差
令和3年 1月	1.25	1.22	0.03	2.36	2.31	0.05
2月	1.28	1.26	0.02	2.29	2.22	0.07
3月	1.30	1.30	0.00	2.41	2.36	0.05
4月	1.34	1.34	0.00	2.38	2.34	0.04
5月	1.37	1.39	▲ 0.02	2.67	2.92	▲ 0.25
6月	1.40	1.44	▲ 0.04	2.60	2.64	▲ 0.04
7月	1.40	1.43	▲ 0.03	2.36	2.31	0.05
8月	1.39	1.40	▲ 0.01	2.47	2.47	0.00
9月	1.37	1.37	0.00	2.49	2.50	▲ 0.01
10月	1.36	1.35	0.01	2.47	2.49	▲ 0.02
11月	1.37	1.35	0.02	2.47	2.49	▲ 0.02
12月	1.36	1.33	0.03	2.53	2.56	▲ 0.03